



産業の名古屋

新型コロナウイルス感染症 事業者支援記録集



はじめに

令和2年当初より世界中に拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により、人やモノの流れが止まり、世界経済は大きく低迷し、名古屋市においても緊急事態宣言発出や外出自粛等感染拡大防止の要請により、生産や販売が落ちこみ、企業経営に深刻な影響がありました。

発生後4年を経た現在においても新型コロナウイルス感染症の影響は続いており、また、国際情勢の緊迫や物価・原油・原材料の高騰等も加わり、中小企業・小規模企業を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあります。

本記録集では、新型コロナウイルス感染症が指定感染症となった令和2年2月から5類感染症に移行した令和5年5月までの期間を中核とする約4年間に、名古屋市が実施した新型コロナウイルス感染症対策のうち、中小企業者を中心とする事業者支援について取りまとめました。

コロナ禍という前例がない未曾有の事態に対し、金融機関によるセーフティネット保証等認定の一括代理申請の開始や補助金等を申請しやすい様式とするなど、中小企業等の負担軽減を図りつつ、どのような支援に取り組んだのか。支援内容や実績はもとより、その経緯に加え予算積算の考え方等を掲載し、今後の事業者支援の参考として活用できるよう、詳細にまとめたものとしています。

なお、本書における事業者支援については、主に新型コロナウイルス感染症対策について掲載していますが、コロナ禍における原油価格・物価高騰に係る事業者への支援といった、関連する支援策についても一部記載しています。

本書が名古屋の産業と経済についてご理解いただく一助となれば幸いです。

令和6年12月

名古屋市経済局

－ 目次 －

01	時系列でみる国・愛知県及び 名古屋市の主な施策	1
02	年度ごとの支援策	7
03	支援策に係る申請書等一覧	15